

患者の皆様へ

平成 29 年 5 月 12 日
耳鼻咽喉・頭頸部外科

現在、耳鼻咽喉・頭頸部外科では、「鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する内視鏡下頭蓋底手術のアンケート調査研究」を多施設において行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では、2015 年 4 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日にかけて鼻副鼻腔の悪性腫瘍に対して治療を受けた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われるのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1 .研究課題名 「鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する内視鏡下頭蓋底手術のアンケート調査研究」

2 .研究の意義・目的

鼻副鼻腔悪性腫瘍に対して行われた治療の効果および有害事象を、内視鏡下手術を中心として調べ、日本全国からのデータを集積して、更に安全性の高い手術が提供できるように活用すること。

3 .研究の方法

2015 年 4 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日にかけて、当院耳鼻咽喉・頭頸部外科にて鼻副鼻腔の悪性腫瘍に対して治療を受けた患者さんの診療情報（腫瘍の組織型、術式、手術時間、入院期間、合併症の有無など）を解析する。これを本研究に参加する多施設の医療機関で収集し、比較・検討する。

4 .個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5 .外部への試料・情報の提供

この研究は日本医療研究開発機構 AMED 代表機関でもある東京医科歯科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科に、当科で行われた内視鏡下頭蓋底手術の治療成績を送り、全国調査結果

と合わせて解析させていただきます。患者さんは匿名化されており、腫瘍の組織型や術式などをまとめたデータを電子的に配信します。

6．研究組織

- 1) 東京医科歯科大学大学院医学研究科・教授 朝蔭孝宏
- 2) 神戸大学医学研究科・教授 丹生健一
- 3) 名古屋大学大学院医学系研究科・准教授 藤本保志
- 4) 千葉大学大学院医学研究院・准教授 花澤豊行
- 5) 京都大学大学院医学研究科・講師 中川隆之
- 6) 東京慈恵会医科大学・教授 鴻 信義
- 7) 大分大学医学部・講師 児玉 悟
- 8) 三重大学大学院医学系研究科・准教授 小林正佳
- 9) 熊本大学医学部附属病院・講師 讃岐徹治
- 10) 筑波大学医学医療系・講師 田中秀峰

7．研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

医師 花澤 豊行

0 4 3 (2 2 6) 2 1 3 7

研究代表機関 : 東京医科歯科大学医学部附属病院 頭頸部外科

研究代表者 : 朝蔭 孝宏